



令和8年度 坂井市立長畝小学校スクールプラン

教育目標 自ら学び たくましく生きる 心豊かな児童の育成

目指す児童像 よく学ぶ子(創造) 強くたくましい子(健康) 力を合わせる子(協調)

●スローガン

家族のような学校で のうねっ子の
根っこを強くし 広く・深く 伸ばそう

●目指す教師像

子どもが主役の教育活動を実践し、成長を
喜び、共に学びを楽しみ・支える教師

●目指す学校像

子どもが通いたい、わくわくする学校
子どもを通わせたい、安全安心な学校

児童が大切にしている “根っこの力” 「挑戦する力」 「協力する力」 「一生懸命」 「我慢する力」 「続ける力」 「挨拶」

①思いを言葉にし、学校を動かす子 ②仲間とつながり、対話し、違いを力に変える子 ③学校の未来をつくる子 ④安心を大切に、助けを求められる子

確かな学力

- ◎引き出す・楽しむ教育の推進
- 思考力・表現力の育成
- 基礎学力の充実

豊かな心

- ◎魅力ある学校づくりの推進
- 人権・道徳教育の充実
- 特別支援・教育相談の推進

健康・安心

- ◎体力づくりの推進
- 生活習慣向上の推進
- 食育の推進

家庭・地域との連携

- ◎地域を誇りに思う児童の育成
- 情報モラルと情報活用能力の育成
- 保幼小中の連携促進

重点目標

具体的な取組

数値目標

- ・めあての明確化、振り返り活動の充実
- ・質の高い対話による協働的な学びを通しての深い学びを実現する授業改善
- ・個別最適な学びと漢字・計算テストの実施で基礎学力の充実
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・朝読書や読み聞かせ、親子読書を推進し、読書活動の充実

- ・福井県版ポジティブ教育の実践
- ・絆づくり、居場所づくりを大切にしたい学校行事や交流活動の工夫
- ・全教育活動で人権教育、道徳教育を推進し、豊かな情操の育成
- ・個に応じた特別支援、教育相談体制の充実
- ・3あ運動(挨拶、安全、後始末)の定着
- ・不登校、いじめ等の未然防止と早期解決
- ・豊かな体験活動の充実

- ・運動の楽しさや喜びにふれながらの体力向上
- ・運動の習慣化を図る外遊びの推奨
- ・早寝、早起き、しっかり朝ごはんを柱に家庭と連携し、規則正しい生活習慣の確立
- ・栄養士と連携した食育の推進
- ・地域と連携した安心安全な環境づくり

- ・地域の人材、施設、教材を生かしたふるさと学習の推進
- ・ICT機器を使って自分で行動できるスキルの向上と「GIGA7-7ツクさかい」の活用
- ・定期的な連携協議会や交流活動の推進
- ・学校開放や配信等による情報発信の推進

- ・「授業が分かる」と答える児童 80%
- ・「授業に主体的に取り組んでいる」と答える児童 80%
- ・「読書活動ができて」と答える児童 90%
- ・「友達と意見を伝え合うことが自分のためになった」と答える児童 90%
- ・「振り返り活動に取り組んだ」と答える児童 90%

- ・「学校へ通うことが楽しい」と感じる児童 90%
- ・「みんなで何かするのは楽しい」と感じる児童 90%
- ・「すすんであいさつができる児童 90%
- ・「友達の気持ちを考えた行動ができる児童 90%
- ・いじめの解消 100%
- ・「自分のことをほめてくれている」と感じる児童 90%
- ・「自分は支えられて生きている」と感じる児童 90%
- ・「失敗も自分のためになる」と思う児童 90%
- ・「自分にはよいところがある」と思う児童 90%

- ・すすんで体力向上に取り組むことができる児童 90%
- ・規則正しい生活を心がけている児童 90%
- ・見守り隊と連携した下校指導 年間1回

- ・地域のよさを伝えることができる児童 90%
- ・ネット利用のスマートルールを作った家庭 90%
- ・「学校は教育内容を適切に伝えている」と答える保護者 90%
- ・地域人材、施設、教材を生かした授業 年間2回
- ・「GIGA7-7ツクさかい」を使用し、学年に応じた情報モラルを身に付けた児童 100%

【業務改善の取組】 「DXの推進」 「会議終了時刻の明記」 「業務推進日の設定」 「月に4回は退勤時刻で退庁」 「年間360時間以内の時間外勤務」